



長野県難聴児支援センター ニュースレター

令和4年度
第1号

長野県保健・疾病対策課

信州大学医学部附属病院耳鼻咽喉科

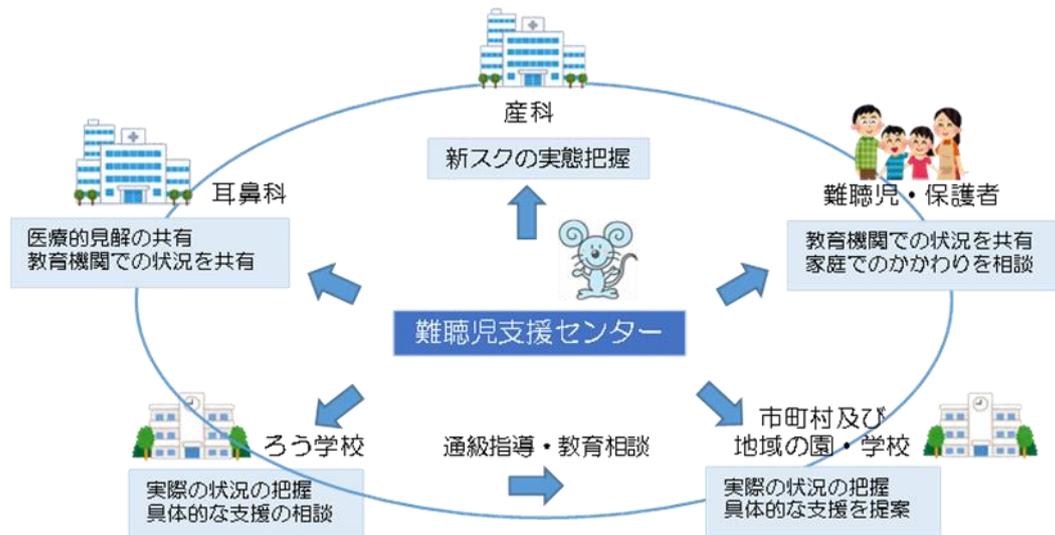


難聴児支援センターって…？

長野県難聴児支援センターは、きこえに心配があるお子さんや、難聴の確定診断をされたお子さんのご家族・関係者支援の拠点になることを目指し、平成19年6月に開設されました。

場所は、信州大学医学部附属病院に隣接した県松本旭町庁舎内（松本市）にあります。

スタッフは、センター長（信州大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科 教授）、信州大学医学部附属病院小児難聴外来医師、言語聴覚士、難聴児療育支援員（ろう学校教諭）、保健師で構成しています。



医療・保健・福祉・教育など関連する機関と連絡、連携をとりながら、難聴のあるお子さんとそのご家族を早期からサポートしております。センターの活動内容等、このニュースレターを通して、皆様にお知らせしていけたらと思います。また、難聴児の支援や新生児聴覚検査等に関するご相談やご質問なども、電話やメール、オンライン等、様々な形でお受けしております。お気軽にご連絡ください。



センターは松本旭町庁舎の2階にあります

新しいスタッフの紹介

6月よりセンターにてお世話になっております務台果歩と申します。

これまで、市保健師として、主に母子保健業務に携わってきました。

これまでの経験を活かし、できるだけ早期からの難聴児支援、ご家族のサポートができるように努めていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

（長野県難病相談支援センター等との兼務）



新生児聴覚検査 事業 ～再調査のお願い～

長野県では、先天性難聴を早期に発見し、早期補聴、早期療育につなげるために、平成14年度より新生児聴覚検査事業が開始され、おかげさまで、今年度、事業開始から20年の節目をむかえることができました。難聴児支援センターとしても開設当初から、医療機関の皆様にご協力いただきながら、検査の実施状況の把握等につとめてまいりました。

このたび、過去の集計データを見直すなかで、一部、回収できていないデータがあることが判明し、現在、再調査をすすめております。これまでにご協力いただいた医療機関のみなさま、本当にありがとうございました。今後、さらに本事業を充実させ、難聴児が育つよりよい環境を整えていくためにも、可能な限り、正確なデータをまとめることができたらと思っております。

今後、再調査をお願いする医療機関の皆様には、お電話等でご連絡差し上げたく存じます。お忙しい所、大変恐縮ではございますが、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

新生児聴覚検査数の推移 (左：従来のデータ/右：R4.8月末現在のデータ)

	検査実施者数	未実施者数
平成14年度	3,695	402
平成15年度	10,835	1,232
平成16年度	15,137	1,436
平成17年度	14,311	1,131
平成18年度	16,593	1,257
平成19年度	17,448	1,141
平成20年度	16,405	696
平成21年度	13,322	362
平成22年度	12,106	434
平成23年度	11,836	301
平成24年度	10,733	313
平成25年度	9,697	263
平成26年度	8,503	261
平成27年度	9,231	213
平成28年度	13,929	204
平成29年度	15,811	194
平成30年度	14,643	183
平成31年度 (令和元年度)	14,340	81
令和2年度	13,518	74
令和3年度	13,432	54



検査実施者数	未実施者数
3,695	402
10,835	1,232
15,137	1,436
14,311	1,131
16,593	1,257
17,448	1,141
16,405	696
17213	372
15567	592
15769	413
16222	459
15521	433
15404	354
15538	347
15366	237
15,811	194
14,643	183
14,340	81
13,518	74
13,432	54

長野県難聴児支援センター

TEL: 0263-34-6588

FAX: 0263-34-6589

メール: mimi@shinshu-u.ac.jp

住所: 松本市旭 2-11-30 松本旭町庁舎 2階

ホームページ <http://shinshu-nanchouji.jp>

(療育支援員 原山 綾花)



ご相談、お問い合わせ 等
お気軽にご連絡ください